連携研究スキームによる研究【水産輸出】研究資料

中長期的な国産農水産物の国内外の需要動向を踏まえた
輸出のあり方に関する研究

目次

第1章 漁業の生産性評価をめぐる諸課題 (木村 聡史)	1
第2章 遊漁から得られる情報の資源管理手法への活用の可能性 (高橋 祐一郎・丸山 優樹)	17
第3章 水産加工業における今後の輸出振興と水産加工機械導入の方向性 (久保田 純)	31
第4章 中国向け日本産ホタテガイの輸出構造の変化 (高橋 祐一郎)	65
第5章 輸出強化戦略における新たな阻害要因 —ソース混合調味料の輸出振興に EU 食品関連法が与える影響— (戸川 律子)	77
第6章 水産物の電子商取引の現状と今後の推進の可能性 —産地における BtoC-EC の実態— (村井 彩子)	89
第7章 我が国における持続可能な水産物の今後の展開 —エコラベルおよび漁業改善プロジェクト (FIP) に対する消費者の意識調査— (若松 宏樹)	103